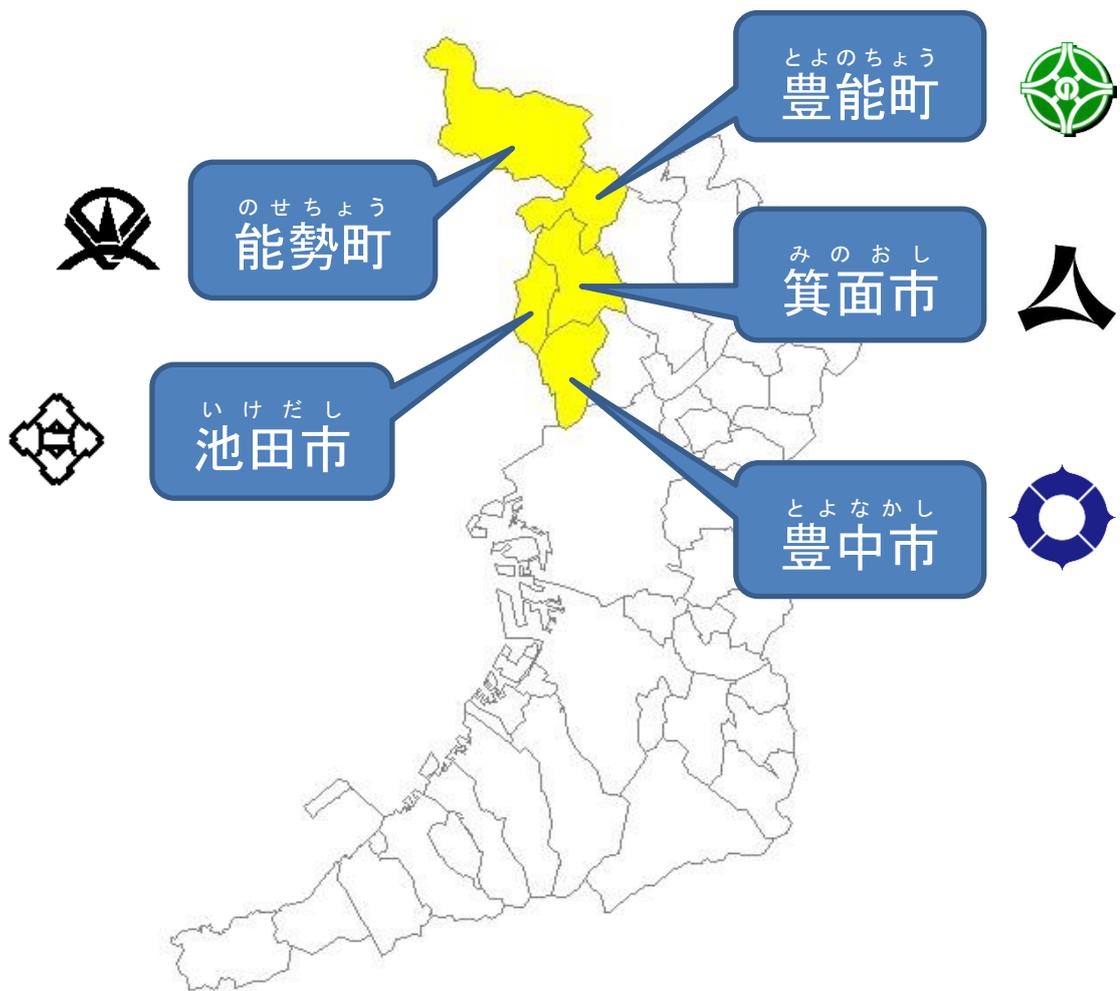


平成30年度(2018年度)

とよのちく

大阪府豊能地区公立小・中学校

教員採用選考テスト受験案内



大阪府豊能地区教職員人事協議会

平成30年度(2018年度)採用予定の大阪府豊能地区(豊中市、池田市、箕面市、豊能町、能勢町)公立小・中学校教員採用候補者を選考するため、当受験案内のとおり、採用選考テストを実施します。

求める人物像

- 教育への情熱** 教育に情熱を持ち、一人ひとりの子どもに愛情を注げる人
- 確かな指導力** 専門的知識・技能をもとに、子どもの個性を尊重し、的確な指導ができる人
- 豊かな人間性** 広く豊かな教養と開かれた社会性を持ち、子どもや保護者、地域の方々と信頼関係が築ける人

豊能地区の教員採用選考テストの特徴

- ◇「人物重視」の採用選考を実施します。
- ◇第1次選考では、全員に集団面接テストを実施します。(第1次選考免除の対象者は除く。)(P5参照)
- ◇小学校と中学校の両方の免許を所有している人は、小学校と中学校の併願が可能です。(P2参照)
- ◇小学校の第2次選考の実技テストでは、必須の水泳に加え、音楽、図画工作又は外国語活動の3つの中から1つを選択するテストを実施します。(P5参照)
- ◇小学校の第2次選考の筆答テストでは、小論文の出題はありません。(P5参照)

今年度の主な変更点

- ◆第1次選考筆答テストの問題数は、30問となります。(P5参照)
- ◆第2次選考筆答テストは、全校種教科等が同一日の実施となります。(P1参照)
- ◆大学等推薦者対象の選考は、小学校、中学校の「美術」・「技術」・「家庭」となります。(P4参照)

◎出願期間 (詳細はP7～8参照)

平成29年(2017年)4月3日(月)～5月26日(金)

出願方法はインターネット又は郵送(簡易書留に限る。)のいずれか

※インターネットによる出願は、初日の午前10時から、最終日は午後5時までの受信分有効。

※郵送による出願は、出願期間中の消印有効。(消印は日本国内の郵便に限る。)

◎選考日程 (詳細はP5～6参照)

	種類	実施日
第1次選考	筆答テスト	平成29年(2017年)7月1日(土)
	面接テスト	平成29年(2017年)7月15日(土)・16日(日)・17日(月・祝)・22日(土)・23日(日) ※いずれか1日を指定します。
第2次選考	面接テスト	平成29年(2017年)8月16日(水)～9月中旬 ※期間内のいずれか1日を指定します。
	筆答テスト	平成29年(2017年)8月20日(日)
	実技テスト	平成29年(2017年)8月20日(日)・21日(月)・22日(火)・23日(水)・27日(日) ※校種教科により異なります。

◎結果発表 (詳細はP10参照)

第1次選考：平成29年(2017年)8月4日(金) 予定

第2次選考：平成29年(2017年)10月13日(金) 予定

1 選考校種・教科等及び採用予定数

校 種 等	募 集 教 科	出 願 に 必 要 な 免 許 状	採 用 予 定 数
小 学 校	—	小学校教諭の普通免許状	約120名
中 学 校	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、 保健体育、技術、家庭、英語	出 願 教 科 の 中学校教諭の普通免許状	約30名
養 護 教 諭		養護教諭の普通免許状	若干名

※採用予定数は、各選考区分(P3参照)の合計です。

※平成30年度(2018年度)は、「栄養教諭」の採用予定はありません。

〔出願に必要な免許状について〕

①出願にあたっては、上記の「出願に必要な免許状」を所有していることが条件になります。これは、「平成30年(2018年)4月1日時点で有効な普通免許状を所有していること」を意味し、平成30年(2018年)4月1日までに確実に普通免許状を取得できることを含みます。
 ※平成29年度(2017年度)中に実施される保健師国家試験の合格により得られる資格を基礎として、養護教諭普通免許状を取得しようとする場合は、平成30年(2018年)4月1日までに養護教諭普通免許状を取得見込みであっても平成30年度(2018年度)大阪府豊能地区公立小・中学校教員採用選考テスト(以下「H30テスト」という。)を受験することはできません。

②平成21年(2009年)3月31日以前に授与された普通免許状を所有する人が平成30年(2018年)4月1日時点で教員免許更新制の修了確認期限を経過している場合や、取得見込みで受験した人が平成30年(2018年)4月1日までに「出願に必要な普通免許状(授与年月日が平成30年(2018年)4月1日付けのものを含む。)」を取得できなかった場合には、H30テストの合格により得た一切の資格を失います。

〔小・中併願について〕

①小学校・中学校両方の、「出願に必要な免許状」を所有している人(平成30年(2018年)4月1日時点で有効な普通免許状を所有している人を含む)は、小学校と中学校の両方に併願(併願)することができます。(以下「小・中併願」という。)

②小・中併願ができる選考区分は、「一般選考」「身体障害者対象の選考」「常勤講師等経験者対象の選考」「現職教諭対象の選考」に限ります。(P4参照)

また、「現職教諭対象の選考」で小・中併願ができるのは、出願する両方の校種教科において、教諭等として、平成29年(2017年)3月31日現在で1年以上教育課程内の授業等を担当した実績のある校種教科に限ります。(P4参照)

③小・中併願を希望する場合は、小学校又は中学校のどちらかを「第1希望」として、もう一方を「第2希望」として出願してください。

④小・中併願は、小学校教諭と中学校教諭との間以外ではできません。また、出願できる中学校の教科は1つに限ります。

例	第1希望	第2希望
○	小学校	中学校(国語)
○	中学校(英語)	小学校
×	小学校	養護教諭
×	中学校(英語)	中学校(国語)

出願不可(小学校教諭・中学校教諭以外での併願)

出願不可(中学校の教科2つでの併願)

⑤第1次選考は、「第1希望」とした校種教科における実施日に受験することになります。(P5参照)

第2次選考は、「第1希望」「第2希望」両方の校種教科における実施日に受験することになります。(P5～6参照)

⑥第2次選考において、「第1希望」「第2希望」のどちらか一方のテストを有効に受験しなかった場合で、もう一方に係るすべてのテストを有効に受験した場合には、もう一方についてのみ合否判定を行います。

⑦小・中併願の選考結果の発表方法については、「8 選考結果の発表」(P10参照)をご覧ください。

2 選考区分・選考方法

選考方法は、選考区分及び校種教科等により異なります。下表の○印のある項目についてテストを行います。

選考区分	校種教科等	選考方法				
		第1次選考		第2次選考		
		面接 テスト	筆答 テスト	面接 テスト	筆答 テスト	実技 テスト
一般選考	「小学校」 「中学校」の「音楽」、「美術」、「保健体育」、「英語」	○	○	○	○	○
	「中学校」の「国語」、「社会」、「数学」、「理科」、「技術」、「家庭」 「養護教諭」	○	○	○	○	
身体障害者対象の選考	「小学校」 「中学校」の「音楽」、「美術」、「保健体育」、「英語」	○	○	○	○	○
	「中学校」の「国語」、「社会」、「数学」、「理科」、「技術」、「家庭」 「養護教諭」	○	○	○	○	
常勤講師等経験者対象の選考	「小学校」 「中学校」の「音楽」、「美術」、「保健体育」、「英語」	○		○	○	○
	「中学校」の「国語」、「社会」、「数学」、「理科」、「技術」、「家庭」 「養護教諭」	○		○	○	
現職教諭対象の選考	「小学校」、「中学校」の募集全教科、「養護教諭」	○		○		
大学等推薦者対象の選考	「小学校」 「中学校」の「美術」	○		○	○	○
	「中学校」の「技術」、「家庭」	○		○	○	

〔第1次選考免除の取扱いについて〕

- 平成29年度(2017年度)大阪府豊能地区公立小・中学校教員採用選考テスト(以下「H29テスト」という。)において、第1次選考で合格と判定されたうえで、第2次選考を有効に受験し、不合格と判定された人のうち、H30テストの各選考区分の受験資格を有する場合は、H29テストにおいて受験した同一の選考区分・校種教科等に出願する際に、所定の手続き(P8参照)を行うことにより、第1次選考を免除します。

(※ただし、H30テストにおいて採用予定のない校種教科等については、第1次選考免除の取扱いは受けられません。)

- H29テストにおいて大学等推薦者対象の選考に出願し、第1次選考で合格と判定されたうえで、第2次選考を有効に受験し、不合格と判定された人のうち、H30テストの一般選考又は身体障害者対象の選考区分の受験資格を有する場合は、H29テストにおいて受験した同一の校種教科等に出願する際に、所定の手続き(P8参照)を行うことにより、第1次選考を免除します。

(※ただし、H30テストにおいて採用予定のない校種教科等については、第1次選考免除の取扱いは受けられません。)

3 受験資格

下記の共通要件に加え、受験を希望する選考区分の選考区分別要件を全て満たしていること。

※勤務経験等を受験資格としている場合は、合格後、別途指定する期日までに、在職・勤務証明書等を提出していただきます。

期日までに在職期間等の確認ができない場合又は資格要件を満たしていなかった場合は、H30テストの合格により得た一切の資格を失います。

※国籍は問いません。

受 験 資 格	
共通要件	<p>○地方公務員法第16条及び学校教育法第9条に該当しないこと。(P12参照)</p> <p>○「1 選考校種・教科等及び採用予定数」の表(P2参照)に記載した「出願に必要な免許状」を所有すること。 ※平成30年(2018年)4月1日までに「出願に必要な免許状」を取得できなかった場合は、H30テストの合格により得た一切の資格を失います。</p>
選考区分別要件	<p>一般選考</p> <p>○昭和47年(1972年)4月2日以降に出生していること。</p>
	<p>身体障害者対象の選考</p> <p>○昭和42年(1967年)4月2日以降に出生していること。 ○身体障害者手帳の交付を受けていること。</p>
	<p>常勤講師等経験者対象の選考</p> <p>○昭和33年(1958年)4月2日以降に出生していること。 ○平成27年(2015年)4月1日から平成29年(2017年)3月31日までの間に大阪府内の国公立学校における講師又は養護助教諭としての勤務経験(常勤の経験に限る。)がある人で、その勤務経験が平成29年(2017年)3月31日までに通算3年以上あること。(平成28年(2016年)3月31日までの通算年数に、大阪府内の国公立学校における正規任用の教諭、養護教諭、栄養教諭又は任用の期限を付さない常勤講師^{※1}(いずれも、任期付き採用や臨時的任用の場合を除く。以下「教諭等」という。)としての勤務経験(休職期間を除く。)を含めることができる。) 又は、平成27年(2015年)4月1日から平成29年(2017年)3月31日までの間に豊能地区内の公立小・中学校における講師又は養護助教諭としての勤務経験(常勤の経験に限る。)がある人で、その勤務経験が平成29年(2017年)3月31日までに通算2年以上あること。(平成28年(2016年)3月31日までの通算年数に、豊能地区内の公立小・中学校における教諭等としての勤務経験(休職期間を除く。)を含めることができる。)</p>
	<p>現職教諭対象の選考</p> <p>○昭和42年(1967年)4月2日以降に出生していること。 ○平成29年(2017年)4月1日現在、学校教育法上の国立学校、公立学校(大阪府内の学校を除く。)、私立学校に教諭等として在職しており、平成29年(2017年)3月31日までに通算2年以上の在職経験があること。</p> <p>下記留意事項※2参照のこと</p>
	<p>大学等推薦者対象の選考 (小・中併願はできません)</p> <p>○対象校種教科:小学校、中学校の「美術」・「技術」・「家庭」 ○昭和42年(1967年)4月2日以降に出生していること。 ○小学校又は中学校の「美術」・「技術」・「家庭」の教諭一種(専修)普通免許状取得の課程認定を受けている大学、大学院又は教職大学院在籍者のうち、推薦要件を満たす者で、学長等が推薦する者。</p> <p>下記留意事項※3参照のこと</p>

※1 ・「任用の期限を付さない常勤講師」とは、日本国籍を有しない人が正規の教員として任用された場合をいい、同様の任用であれば職名は問いません。

※2 ・出願校種教科等に必要の普通免許状を有したうえで、教諭等として平成29年(2017年)3月31日現在で1年以上教育課程内の授業等を担当した(時間数は問わないが、休職期間は除く。)実績のある校種教科等に限ります。
 ・「教諭」あるいは「講師」等の呼称に関わらず、雇用契約を一定期間ごとに更新する場合は、現職教諭対象の選考の受験資格には該当しません。

※3 ・出願は、平成29年(2017年)5月8日(月)(消印有効)までに、在籍する大学等を通じて行ってください。
 ・詳しくは、「平成30年度(2018年度)大阪府豊能地区公立小・中学校教員採用選考テスト 大学等推薦制度実施要項」(大阪府豊能地区教職員人事協議会ホームページ (<http://toyono-jinjikyoo.com/>))をご覧ください。

4 選考日程・内容及び携行品

- 選考会場・集合時間等の詳細は、受験票で通知します。出願状況等により次表に記載した時間と前後することがありますので、必ず受験票の内容を確認してください。また、いかなる理由があっても、日時・選考会場の希望や変更はできません。
- 第1次選考、第2次選考ともに、該当する選考区分・校種教科等に係るすべてのテストを受験した人を有効受験者とし、指定されたテストをひとつでも有効に受験しなかった場合は辞退とし、合否判定の対象とはなりません。また、そのテストの後に指定されたテストを受験することもできません。なお、小・中併願の第2次選考については、P2を参照してください。
- 各テストにおいて必要な携行品について、次表に記載した携行品のほかに必要な物があるときは、受験票に記載し通知しますので受験票を必ず確認してください。また、携行品を忘れた場合、受験できないことがあります。
- 上履きが必要な会場(受験票に記載し通知します。)の場合は、下履きを入れる袋を持参してください。
- 電卓等の計算機やスマートウォッチ、計算機能のついた時計の使用はできません。また、携帯電話等は時計としても使用できません。
- 携帯電話や録画・録音機等、テストでの携行を指定していない機器をテスト中に身につけていた場合は、不正として失格となります。
- 選考テストの内容に関する問い合わせには、一切お答えできません。
- 選考当日、災害等により選考会場・集合時間等を変更する場合は、大阪府豊能地区教職員人事協議会ホームページ(<http://toyono-jinjikyo.com/>)でお知らせします。

第1次選考

対象となる校種教科等	種類	内 容	実施日(予定時間)	携 行 品
全校種教科等	筆答	教育関連の法規、教育公務員の倫理、教育時事などの教職教養及び思考力・判断力を測る問題※1(文章理解、判断推理、数的処理、資料解釈等) (択一式 30問 90分)	7月1日(土) (9時30分～12時)	受験票、鉛筆(B又はHB)、消しゴム、時計
	面接	集団面接 (概ね30分～40分)	7月15日(土)・16日(日)・17日(月・祝) ・22日(土)・23日(日)のうちいずれか1日を指定 (9時～18時)※2	受験票、筆記用具 写真を貼付したエントリーシート※3

※1 英文を含む問題も出題します。

※2 面接テストに要する時間は、待機時間を含め、集合時間から概ね3時間です。

※3 エントリーシートは受験案内に添付しています。また、大阪府豊能地区教職員人事協議会ホームページ(<http://toyono-jinjikyo.com/>)からもダウンロードできます。テスト当日は、3部(A4サイズ、原本1部、コピー2部)持参してください。

第2次選考

第1次選考において「合格」と判定された人及び第1次選考を免除された人に対して行います。

対象となる校種教科等	種類	内 容	実施日(予定時間)	携 行 品	
小学校	筆答	国語、社会、算数、理科についての専門テスト(択一式 90分)	8月20日(日) (13時30分～16時)	受験票、鉛筆(B又はHB)、消しゴム、時計	
	実技	全員実施	【水泳】 クロール又は平泳ぎのいずれかを選択し、25mを泳ぐ	8月21日(月) (9時～18時)	【共通】 受験票、筆記用具 【水泳】 水泳用水着、水泳帽 ※ゴーグル・耳栓の着用可
		選択	【音楽】 ピアノ弾き歌い (「茶つみ」、「もみじ」、「われは海の子」(いずれも小学校学習指導要領表現教材に示す共通教材)の3曲のうち1曲を当日指定)	8月22日(火)、23日(水) のうちいずれか1日を指定 (9時～18時)	【音楽】 楽譜(ピアノ伴奏譜付きの歌唱譜)
			【図画工作】 水彩画 (テーマを当日指定)	8月22日(火) (9時～13時)	【図画工作】 時計、鉛筆(H～2B程度)、消しゴム、水彩用具一式(透明、不透明絵具のいずれも可)、筆洗、画板(B3サイズ以上、カルトンも可)、雑巾1枚 ※エプロン等着用可
		【外国語活動】 ・英語による自己紹介 (事前に指定する「自己紹介シート」に基づく) ・基本的な英会話 (中学卒業程度)	8月23日(水) (9時～18時)	【外国語活動】 自己紹介シート※4	
	面接	模擬授業※5、個人面接 (計20分)	8月16日(水)～9月中旬※6 (9時～18時)	受験票、筆記用具、 写真を貼付した面接個票※7	

※4 自己紹介シートは、第2次選考受験票に同封(外国語活動選択者のみ)します。

※5 模擬授業は、面接室を教室にみたくて、与えられたテーマに沿った授業を行っていただきます。出題テーマについては、第2次選考受験対象者に送付する「実施案内」をご確認ください。

※6 面接テストは、期間内のいずれか1日の日程(土、日、祝日を除く)と集合時間を受験票で指定します。面接テストに要する時間は、待機時間を含め、集合時間から概ね2時間です。

対象となる校種教科等	種類	内 容	実施日（予定時間）	携 行 品	
中 学 校	国語 社会 数学 理科 技術 家庭	筆 出願した校種教科についての 教科専門テスト (択一式及び記述式) (90分)	8月20日(日) (9時30分～12時)	受験票、鉛筆(B又はHB)、消しゴム、時計	
	音楽 美術 保健体育 英語				答 出願した校種教科についての 教科専門テスト (択一式及び記述式) (70分)
	音楽		ピアノ弾き歌い、アルトリコーダー (いずれも曲目は当日指定)	8月20日(日) (13時30分～16時30分)	受験票、筆記用具、アルトリコーダー、昼食
	美術		描写、立体	8月27日(日) (9時～15時)	受験票、時計、鉛筆(H～2B程度)、 消具、水彩用具一式(透明、不透明絵具のい ずれも可)、筆洗、画板(B3サイズ以上、カルト ンも可)、クリップ、カッターナイフ、はさみ、直定 規(30cm程度と60cm程度)、三角定規、コンパ ス、昼食 ※エプロン等着用可
	保健体育	実 技	【水泳】 平泳ぎで25m泳ぎ、折り返して25mを 平泳ぎ以外の泳法で計50mを泳ぐ 【体づくり運動】 NHK放映「みんなの体操」の音楽を 使用し、3分程度で各自の創作によるもの 【球技】 バレーボール、バスケットボール、サ ッカーの3種目のうち1種目を選択 【陸上競技】 短距離走(50m)、ハードル走(50m) ○雨天の場合、内容を一部変更する ことがあります	8月27日(日) (12時30分～16時30分)	受験票、筆記用具 運動ができる服装(10cm×20cmの白布に黒の 油性ペンで受験番号を書き、胸と背に縫いつ けること)、体育館シューズ、屋外用シューズ (スパイク・ポイントシューズ使用不可) 水泳用水着、水泳帽 ※ゴーグル・耳栓の着用可
	英語		Listening ※筆答テスト時に実施	8月20日(日) (9時30分～12時)	受験票、鉛筆(B又はHB)、消しゴム、時計
			Reading Group-discussion	8月27日(日) (9時～13時30分)	受験票、筆記用具、時計 英語運用能力アピールシート※8
	全教科	面接	模擬授業※5、個人面接 (計20分)	8月16日(水)～9月中旬※6 (9時～18時)	受験票、筆記用具、 写真を貼付した面接個票※7
	養護教諭	筆答	専門テスト(択一式及び記述式) (90分)	8月20日(日) (9時30分～12時)	受験票、鉛筆(B又はHB)、消しゴム、時計
		面接	場面指導※9、個人面接 (計20分)	8月16日(水)～9月中旬※6 (9時～18時)	受験票、筆記用具、 写真を貼付した面接個票※7

- ※7 面接個票は、第2次選考受験票に同封します。テスト当日は、3部(A3サイズ、原本1部、コピー2部)持参してください。
- ※8 英語運用能力アピールシートは、第2次選考受験票に同封(「中学校」の「英語」のみ)します。テスト当日は、3部(A4サイズ、原本1部、コピー2部)持参してください。
- ※9 場面指導は、面接室を教室等にみだてて、与えられたテーマに沿った指導を行っていただきます。出題テーマについては、第2次選考受験対象者に送付する「実施案内」をご確認ください。
- (※4～5、※7～9に記載の各様式については、第2次選考の受験票発行日から、大阪府豊能地区教職員人事協議会ホームページ(<http://toyono-jinjikyo.com/>)からもダウンロードできます。)

5 出願方法等

インターネット又は郵送により出願してください。持参による出願は受け付けません。

(1) インターネットによる出願

受験希望者はできる限りインターネットで出願してください。ただし、身体障害者対象の選考に出願する人は、下記のとおり必要書類を出願先(P19参照)まで郵送してください。必要書類が提出されない場合、出願は無効となります。

なお、大学等推薦者対象の選考及び第1次選考免除を希望する人はインターネットによる出願はできません。郵送により出願してください。(P8参照)

○出願期間：平成29年(2017年)4月3日(月)午前10時から5月26日(金)午後5時までの受信分有効

○出願方法：大阪府豊能地区教職員人事協議会ホームページ(<http://toyono-jinjikyoo.com/>)から「電子申込システム」にアクセスし、該当する選考区分の手続きのページから出願してください。

※インターネットで出願するには、連絡が取れるメールアドレス、受験票を印刷するためのプリンター(A4版の用紙に印刷できるもの)と Adobe Reader が必要になります。

※連絡が取れるメールアドレスをお持ちでない方や受験票等を印刷できない方は、インターネットで出願することはできませんので郵送で出願してください。

※出願期間中いつでも申し込めますが、システム管理等のため、一時的に利用できない場合があります。

※締め切り間際はシステムへのアクセスが集中し、出願期間中に処理できない場合がありますので、時間に余裕を持って申し込んでください。

※インターネットによる出願が完了すると、「整理番号」と「パスワード」が画面上に表示されるとともに、メールでも送信されます。(出願を完了するまでの手続きは、「STEP8」までありますので、確認してください。)

※手続き完了後すぐに、「整理番号」と「パスワード」を記載したメールが届かなければ、出願できていない可能性がありますのでご注意ください。迷惑メール対策等を行っている場合は、toyono-jinjikyoo@s-kantan.comからのメールを受信できる設定にしてください。

区 分	必 要 書 類	郵 送 方 法
一 般 選 考	必要書類はありません。	/
常勤講師等経験者対象の選考		
現職教諭対象の選考		
身体障害者対象の選考	①書類送付票(様式2) ②身体障害者手帳のコピー (顔写真・名前・生年月日が記載されたページ)	角形2号封筒(33.2cm×24.0cm)の表側に「出願必要書類在中」と朱書きし、必ず「簡易書留」で、平成29年(2017年)5月26日(金)まで(消印有効。消印は日本国内の郵便に限る。)に郵送してください。

小・中併願の出願方法

インターネットによる出願の手続き画面又は郵送による出願の受験願書に、以下のとおり記入してください。

- ①「小・中併願」欄に「○」を記入
- ②「希望する校種教科等」欄に第1希望の校種教科を記入
- ③「小・中併願する場合の第2希望の校種教科」欄に第2希望の校種教科を記入
- ④「出願に必要な所有(見込)免許状」欄に第1希望の校種教科出願に必要な免許を記入
- ⑤「小・中併願第2希望校種教科出願に必要な所有(見込)免許状」欄に第2希望の校種教科出願に必要な免許を記入
- ⑥第1希望の校種教科が「小学校」又は「中学校」の「保健体育」の場合、「実技テスト選択」欄の選択するテストに○印を記入
- ⑦第2希望の校種教科が「小学校」又は「中学校」の「保健体育」の場合、「小・中併願第2希望の実技テスト選択」欄の選択するテストに○印を記入

重複出願の禁止

同一人から内容の異なる複数の出願が行われた場合(重複出願)は、出願の全てを無効として取り扱い、失格とします。いずれの出願についても受理しません。

また、同一の内容であっても複数回出願することはおやめください。

(小・中併願する場合で、第1希望と第2希望を分けて出願すると、重複出願となりますのでご注意ください。)

(2) 郵送による出願

- 出願期間：平成29年(2017年)4月3日(月)から5月26日(金)まで(消印有効。消印は日本国内の郵便に限る。)
- 出願方法：角形2号封筒(33.2cm×24.0cm)の表側に「願書在中」と朱書きし、必ず「簡易書留」で、下記の必要書類等を出願先(P19参照)へ郵送してください。

※出願後に願書が届いているかどうかの問い合わせにはお答えできません。必ず「簡易書留」で郵送し、受験票が送付されるまで受領証を保管してください。「簡易書留」によらない郵便(普通郵便・メール便等)の事故等については、一切考慮しません。

※エントリーシート(P5参照)は、出願時には送付しないでください。

※必要書類以外の添付物はすべて廃棄します。

区 分	必 要 書 類 等
一 般 選 考	①受験願書(様式1)1通
常勤講師等経験者対象の選考	②切手票(様式3)(82円の郵便切手を貼付) ※ただし、第1次選考免除を希望する人は下記「★[第1次選考免除の取扱いについて]」に基づき、第1次選考免除を希望する人」とおり。
現職教諭対象の選考	
身体障害者対象の選考	①受験願書(様式1)1通 ②切手票(様式3)(82円の郵便切手を貼付) ③身体障害者手帳のコピー(顔写真・名前・生年月日が記載されたページ) ※ただし、第1次選考免除を希望する人は下記「★[第1次選考免除の取扱いについて]」に基づき、第1次選考免除を希望する人」とおり。
大学等推薦者対象の選考	出願は、平成29年(2017年)5月8日(月)(消印有効)までに、在籍する大学等を通じて行ってください。
★[第1次選考免除の取扱いについて]に基づき、第1次選考免除を希望する人(P3参照)	①受験願書(様式1)1通 ②切手票兼写真票(様式4)(120円の郵便切手及び写真を貼付) ③H29テスト「第1次選考免除について」 ・紛失等により「第1次選考免除について」を提出できない場合は、以下の書類を添付して出願してください。 ○A4判の用紙に、提出できない理由、昨年度の受験番号(不明の場合は、受験した校種教科等と生年月日)及び名前を記入したもの(様式自由) ④戸籍抄本(H29テスト受験時と現在の名前を変更している場合のみ) ⑤身体障害者手帳のコピー(身体障害者対象の選考に出願する人のみ)

(3) 出願手続の注意事項

郵送による出願の受験願書は、黒色のボールペンで記入してください。(消しゴム等で消えるボールペンは使用しないでください。)

受験願書の記入要領については、P13～14を参照してください。

インターネットによる出願の入力内容又は郵送による出願の受験願書に記入漏れや誤記がある場合は、受理できないことがあります。

- ①選考区分：「一般選考」、「身体障害者対象の選考」、「常勤講師等経験者対象の選考」、「現職教諭対象の選考」、「大学等推薦者対象の選考」のうち、いずれか一つの選考区分を選択し、該当する手続き画面(インターネットによる出願の場合)又は願書(郵送による出願の場合)で出願してください。
- ②校種等：「小学校」、「中学校(教科別)」、「養護教諭」のうちいずれか一つの校種等を選択して出願してください。
- ③願書等の返却：受け付けた願書・切手票等は、返却しません。(有効受験とみなされなかった場合も含む。)また、指定の金額を超える郵便切手が貼付されていた場合も返却しません。
- ④住所等の変更：出願後に住所又は名前に変更があった場合は、ハガキや封書により連絡してください。それ以外の記入内容の変更はできません。(転居の場合は、郵便局への転送依頼を必ず行ってください。)
- ⑤出願後の辞退：出願後に受験を辞退する場合の連絡は不要です。テストを欠席された時点で辞退として取り扱います。
- ⑥個人情報の取扱いについて：願書等に記入された情報やインターネットにより出願された情報は、大阪府豊能地区教職員人事協議会規程により豊中市個人情報保護条例に準じ、適正に管理します。
なお、各情報は、個人が特定されない形で統計処理し、今後の採用選考の円滑な実施のために用いる場合がありますが、それ以外の目的に使用することはありません。

6 受験票の交付

【第1次選考受験票の交付】

(1) インターネットによる出願をした場合

①一般選考、身体障害者対象の選考

第1次選考筆答テスト受験票

・6月20日(火)までに第1次選考筆答テスト受験票が作成済みであることをお知らせするメールを送信しますので、大阪府豊能地区教職員人事協議会ホームページ(<http://toyono-jinjikyoo.com/>)から「電子申込システム」にアクセスし、整理番号とパスワードを入力して、受験票をダウンロードし、印刷してください。なお、諸事情でメールが届かない場合でも、6月20日(火)には、「電子申込システム」から受験票を入手することができます。

第1次選考面接テスト受験票

・7月6日(木)までに第1次選考面接テスト受験票を、第1次選考筆答テスト受験者本人あて郵便にて発送する予定です。7月10日(月)までに到着しないときは、問い合わせ先(P19参照)に確認してください。

②常勤講師等経験者対象の選考、現職教諭対象の選考

・第1次選考筆答テスト受験票は交付しません。

第1次選考面接テスト受験票

・7月6日(木)までに第1次選考面接テスト受験票が作成済みであることをお知らせするメールを送信しますので、大阪府豊能地区教職員人事協議会ホームページ(<http://toyono-jinjikyoo.com/>)から「電子申込システム」にアクセスし、整理番号とパスワードを入力して、受験票をダウンロードし、印刷してください。なお、諸事情でメールが届かない場合でも、7月6日(木)には、「電子申込システム」から受験票を入手することができます。

(2) 郵送による出願をした場合

①一般選考、身体障害者対象の選考

第1次選考筆答テスト受験票

・6月20日(火)までに第1次選考筆答テスト受験票を、本人あて郵便にて発送する予定です。6月26日(月)までに到着しないときは、問い合わせ先(P19参照)に確認してください。

第1次選考面接テスト受験票

・7月6日(木)までに第1次選考面接テスト受験票を、第1次選考筆答テスト受験者本人あて郵便にて発送する予定です。7月10日(月)までに到着しないときは、問い合わせ先(P19参照)に確認してください。

②常勤講師等経験者対象の選考、現職教諭対象の選考、大学等推薦者対象の選考

・第1次選考筆答テスト受験票は交付しません。

第1次選考面接テスト受験票

・7月6日(木)までに第1次選考面接テスト受験票を、本人あて郵便にて発送する予定です。7月10日(月)までに到着しないときは、問い合わせ先(P19参照)に確認してください。

(3) 第1次選考が免除される場合

・第1次選考筆答テスト及び第1次選考面接テスト受験票は交付しません。(【第2次選考受験票の交付】参照。)

【第2次選考受験票の交付】

◎第2次選考受験票は、第1次選考において「合格」と判定された人及び第1次選考を免除された人に対し、交付します。

・8月4日(金)に受験票を、本人あて郵便にて発送する予定です。8月8日(火)までに到着しないときは、問い合わせ先(P19参照)に確認してください。

7 受験において配慮が必要な場合

- 受験に際して配慮を必要とする場合(点字、拡大文字による受験、手話、筆談、車いすの使用等)は、インターネットによる出願においては「電子申込システム」の手続き画面の「受験に際し配慮を希望する内容」欄に、郵送による出願においては願書の「受験に際し配慮を希望する内容」欄に、それぞれ希望する配慮内容を記入のうえ、出願してください。
- 配慮の必要程度に応じて実技テストの一部の免除又は振替を行う場合があります。また、ケガ等により実技テストを受験することが困難な場合でも、あらかじめ問い合わせ先(P19参照)に連絡のうえ、指定された日にテストの携行品を持参して指定された会場へ行き、会場で係員にその旨を伝えてください。当日、面談により受験内容について決定します。
- その他、不明な点がある場合は、出願の際にご相談ください。

8 選考結果の発表

(1) 時期及び方法

区 分	発 表 時 期	発 表 方 法
第1次選考	8月4日(金)予定	【本人通知】 本人あてに合否を通知(郵送)します。 【インターネット】 合格者の受験番号を下記ホームページに午前10時に掲示します。 ※ただし、アクセスが集中し、つながりにくい状況になることがあります。 その際は、時間をおいてアクセスしてください。 http://toyono-jinjikyoo.com/
第2次選考	10月13日(金)予定	

注)「合格」とは、大阪府豊能地区教職員人事協議会が定める一定の基準に達したと判定されたことを意味します。ただし、第2次選考で「合格」した場合であっても、直ちに採用を意味するものではありません。

- ・指定されたテストをひとつでも有効に受験しなかった場合は辞退とし、合否判定の対象にはなりませんので、結果通知を送付しません。

(2) 情報提供について

第1次選考及び第2次選考の不合格者には、選考結果の合計得点(面接、筆答、実技の各テストの点数)及び合格点を結果通知書に記載し、お知らせします。ただし、面接、筆答、実技の各テストにおいて基準に達しないものがある場合は、その旨の記載と面接、筆答、実技の各テストの点数をお知らせします。

(3) 小・中併願の発表方法について

①第1次選考の発表

- ・「第1希望」「第2希望」いずれか、又は両方の校種教科において合格した場合は、「合格」として通知(郵送)するとともに、合格者の受験番号をホームページに掲示します。
- ・「第1希望」と「第2希望」両方の校種教科において不合格となった場合、「第1希望」「第2希望」それぞれの選考結果について、上記(1)及び(2)のとおりお知らせします。

②第2次選考の発表

- ・「第1希望」の校種教科において合格した場合は、「第1希望」の校種教科について「合格」として通知(郵送)するとともに、合格者の受験番号をホームページに掲示します。(この場合、「第2希望」の校種教科の選考結果はお知らせしません。)
- ・「第1希望」の校種教科において不合格となった場合でも、「第2希望」の校種教科において合格した場合は、「第2希望」の校種教科について「合格」として通知(郵送)するとともに、合格者の受験番号をホームページに掲示します。(この場合、「第1希望」の校種教科の選考結果はお知らせしません。)
- ・「第1希望」と「第2希望」両方の校種教科において不合格となった場合、「第1希望」「第2希望」それぞれの選考結果について、上記(1)及び(2)のとおりお知らせします。

(4) 第1次選考免除の取扱い

H30テストにおいて第1次選考で合格と判定されたうえで、第2次選考を有効に受験し、不合格と判定された人が、平成31年度(2019年度)大阪府豊能地区公立小・中学校教員採用選考テスト(以下「H31テスト」という。)を受験する場合(原則として、H30テストにおいて受験した同一の選考区分・校種教科等に限り、)所定の手続きを行うことにより、第1次選考を免除する予定ですが、取扱いの詳細については、H31テストの受験案内で確認してください。

※ただし、H30テストにおいて、第1次選考免除で受験した場合、第2次選考を有効に受験しなかった場合、又は第2次選考で合格と判定された場合は、H31テストの第1次選考免除の取扱いは受けられません。

(5) 配点割合について

第1次選考及び第2次選考の配点割合は次のとおりです。

①第1次選考

選考区分	校種教科等	面接テスト	筆答テスト	合計
一般選考 身体障害者対象の選考	全校種教科等	50%	50%	100%
常勤講師等経験者対象の選考 現職教諭対象の選考 大学等推薦者対象の選考	全校種教科等	100%	—	100%

②第2次選考

選考区分	校種教科等	面接テスト	筆答テスト	実技テスト	合計
一般選考 身体障害者対象の選考 常勤講師等経験者対象の選考 大学等推薦者対象の選考	「小学校」	50%	33.3%	16.7%※	100%
	中学校の「音楽」「美術」 「保健体育」「英語」	50%	25%	25%	100%
	上記以外の校種教科等	50%	50%	—	100%
現職教諭対象の選考	全校種教科等	100%	—	—	100%

※「小学校」の実技テストにおける全員実施の「水泳」と、選択実施の「音楽」「図画工作」「外国語活動」との配点は同じ割合です。

9 採用までの手続き

- 第2次選考合格後、「3 受験資格」(P4参照)に掲げる資格要件を証明する書類、その他採用手続きに必要な書類を指定する期日までに提出していただきます。そのうえで、資格要件を満たした人については、学校の欠員状況等を考慮し、平成30年(2018年)4月1日から平成31年(2019年)3月31日までの間に、順次採用を決定します。
- 第2次選考合格後、12月下旬から2月下旬までの間に、採用手続き等のため指定した日の合格者説明会及び採用前セミナーに出席していただき、採用前健康診断(公費負担)も受診していただきます。また、市町教育委員会が行うオリエンテーションにも出席していただきます。ただし、参加できない場合であっても、採用には一切影響を与えるものではありません。(各会場までの交通費は自己負担です。)
- 第2次選考合格後に、豊中市教育委員会、池田市教育委員会、箕面市教育委員会、豊能町教育委員会、能勢町教育委員会への採用希望を聞いたうえで採用先の決定を行います。ただし、必ずしも希望にそえるとは限りません。

10 合格者の採用及び勤務

- 第2次選考の合格者は、上記「9 採用までの手続き」記載の採用手続きを経たうえで豊中市教育委員会、池田市教育委員会、箕面市教育委員会、豊能町教育委員会、能勢町教育委員会のいずれかに採用されます。
- 日本国籍を有しない人は、任用の期限を付さない常勤講師に任用されます。また、その職名は教諭(指導専任)とします。ただし、採用時に従事可能な在留資格がない場合には、採用しません。
- 身体に障害を有する場合や、公共交通機関による通勤が著しく困難な場合には、自家用自動車等公共交通機関以外の手段(各自で確保)による通勤も可能です。なお、職務の遂行に当たっては、職員以外の人(親族、介助者等)が関わることはできません。
- 採用から一定期間は条件付採用であり、その間にその職務を良好な成績で遂行したときに正式採用となります。

1.1 給与及び勤務条件について

大阪府豊能地区公立小・中学校教員の初任給は、平成29年（2017年）4月1日採用者で、大学卒業者が月額約235,600円、短期大学卒業者が月額約209,500円、修士課程修了者が月額約265,000円です。これらの月額は、給料＋教職調整額（給料の4%）＋地域手当（給料＋教職調整額の11%）＋義務教育等教員特別手当の合計額です。（給料の特例減額措置は平成26年度（2014年度）末をもって終了しました。また、これらの月額は大阪府の人事委員会勧告等を踏まえ、変更される場合があります。）

また、経歴、その他に応じて一定の基準により加算されます。例えば、採用時27歳で採用される場合で、大学卒業後5年間、民間の法人格を有する企業で正社員として勤務していた場合は月額約279,000円になります。

なお、このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当・勤勉手当等の諸手当が、条件に応じて支給されます。（現職教諭の場合、期末手当・勤勉手当や退職手当等は、現在所属している都道府県等の規定により通算できない場合があります。詳細は、現在所属している都道府県等にお問い合わせください。）

勤務時間は、午前8時30分から午後5時までです。ただし、学校によって若干異なる場合があります。

<参考>

地方公務員法第16条

次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 1 成年被後見人又は被保佐人※
- 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 3 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 4 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第60条から第63条までに規定する罪を犯し刑に処せられた者
- 5 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

学校教育法第9条

次の各号のいずれかに該当する者は、校長又は教員となることができない。

- 1 成年被後見人又は被保佐人※
- 2 禁錮以上の刑に処せられた者
- 3 教育職員免許法第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者
- 4 教育職員免許法第11条第1項から第3項までの規定により免許状取上げの処分を受け、3年を経過しない者
- 5 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

※ 「成年被後見人又は被保佐人」には、民法の一部を改正する法律（平成11年法律第149号）附則第3条第3項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者を含みます。

受験願書の記入要領

「一般選考」、「身体障害者対象の選考」、「常勤講師等経験者対象の選考」又は「現職教諭対象の選考」に出願する人（第1次選考免除希望者含む）は様式1の受験願書に、以下の記入例及び次ページの説明を参考に記入してください。

平成30年度(2018年度)大阪府豊能地区公立小・中学校教員採用選考テスト受験願書

記入日 2017 年 4 月 6 日		記入例の事例 豊能未来、平成7年(1995年)10月2日生、女性、一般選考、小・中併願あり、第1希望「小学校」、第2希望「中学校・保健体育」 所有免許：小学校一種(見込)、中学校一種保健体育(見込) 小学校実技テスト：音楽 中学校保健体育実技テスト：サッカー 現在、両下肢骨折治療中。	
選考区分(出願する選考区分に○印を記入) <input checked="" type="radio"/> 一般選考 ① <input type="radio"/> 身体障害者対象の選考 <input type="radio"/> 常勤講師等経験者対象の選考 <input type="radio"/> 現職教諭対象の選考	小・中併願 (併願する場合は○印を記入) <input checked="" type="radio"/> ②	名前(漢字) (姓) 豊能 ③ (名) 未来	名前(フリガナ)(カタカナで記入) (姓) トヨノ (名) ミライ
希望する校種教科等 校種等 小 ⑨ 教科	出願に必要な所有(見込)免許状 小学校 ⑩ <small>※日本国籍を有しない人は、原則として本名を名前欄に記入してください。</small>		
実技テスト選択(校種教科等が「小学校」又は「中学校保健体育」の場合のみ○印を記入。) 小学校実技選択 <input checked="" type="radio"/> 音楽 ⑪ <input type="radio"/> 図画工作 <input type="radio"/> 外国語活動	中学校・保健体育実技【球技】選択 <input type="radio"/> バレーボール <input type="radio"/> バasketボール <input type="radio"/> サッカー	最終学歴 種類 <input checked="" type="radio"/> 国立 ④ <input type="radio"/> 公立 <input type="radio"/> 私立 学校名 〇〇 ④ <input type="radio"/> 大学院 <input type="radio"/> 大学 短期大学・短期大学部	区分 大阪 ⑤ <input checked="" type="radio"/> 都道府県 <input type="radio"/> 市区町村 卒業 <input checked="" type="radio"/> 卒業見込 <input type="radio"/> 卒業 学校所在地 大阪 ⑤ <input checked="" type="radio"/> 都道府県 <input type="radio"/> 市区町村 現況コード※ 1 ⑥ (受験案内P14を参照)
小・中併願する場合の第2希望の校種教科 校種 中 ⑫ 教科 保健体育	小・中併願第2希望校種教科出願に必要な所有(見込)免許状 中学校・保健体育 ⑬	生年月日 1995 ⑤ 10 2 年 月 日	性別 女 ⑥
小・中併願第2希望の実技テスト選択(第2希望校種教科が「小学校」又は「中学校保健体育」の場合のみ○印を記入。) 小学校実技選択 <input type="radio"/> 音楽 ⑭ <input type="radio"/> 図画工作 <input type="radio"/> 外国語活動	中学校・保健体育実技【球技】選択 <input type="radio"/> バレーボール <input type="radio"/> バasketボール <input checked="" type="radio"/> サッカー	電話番号 06 ⑦ <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	携帯電話番号 0△△ - △△△△ - △△△△
小・中併願する場合のみ記入 小・中併願第2希望の実技テスト選択(第2希望校種教科が「小学校」又は「中学校保健体育」の場合のみ○印を記入。) 小学校実技選択 <input type="radio"/> 音楽 ⑭ <input type="radio"/> 図画工作 <input type="radio"/> 外国語活動		郵便物送付先(居住地等) 郵便番号 561-0881 ⑧ 都道府県、市区町村 大阪府豊中市 町字、丁目、番、号、地番等 中桜塚☆-☆-☆ 方書、マンション名・号室等 豊能ハイツ201号室	
受験に際し配慮を希望する内容 <input type="checkbox"/> 点字 <input type="checkbox"/> 拡大文字 <input type="checkbox"/> ☆音声パソコン <input type="checkbox"/> ☆拡大鏡(ルーペ) <input type="checkbox"/> 手話通訳 <input type="checkbox"/> 筆談 <input type="checkbox"/> ☆補聴器 <input checked="" type="radio"/> ☆車いす <input type="checkbox"/> ☆つえ <input type="checkbox"/> 駐車スペース	該当するものに○印をつけてください。 また、☆印がついているものは、ご自身で準備いただくものです。 ※希望内容の説明、上記以外の配慮希望や聴覚障害等によるFAX又はメール連絡の希望等があれば、記入してください。		
両下肢骨折治療中のため、車いすの使用を希望します。 ⑮		障害の種別・障害の等級(身体障害者対象の選考を受験希望の場合のみ、身体障害者手帳に記載のとおり記入してください。) 障害の種別 ⑯ 等級	
第1次選考免除 (第1次選考免除を希望する人は○印を記入してください。) <input checked="" type="radio"/> ⑰	H29テストにおける受験番号 (第1次選考免除を希望する人は記入してください。) <input type="text"/>		

- ①出願する選考区分を選択し、○印を記入してください。
- ②小・中併願する場合のみ、○印を記入してください。
- ③名前を記入してください。
- ④最終学歴を記入してください。在学中の場合は在学する学校名を記入してください。
 教員免許取得のための学歴（通信、科目履修等）、中退歴は記入しないでください。
 現況コード欄については、以下の（現況コード表）を確認し、記入してください。

（現況コード表） 以下の中から、出願時点でのあなたの状況を選び、その番号を記入してください。

1	大学院生、大学生又は短期大学生	6	豊能地区外の講師（非常勤）
2	専門学校生	7	正規任用の教員
3	豊能地区内の講師、養護助教諭（常勤）	8	教員以外の公務員（正規任用）
4	豊能地区内の講師（非常勤）	9	民間企業の正社員
5	豊能地区外の講師、養護助教諭（常勤）	10	その他

- ⑤生年月日を記入してください。和暦と西暦のいずれかで記入しても差し支えありません。
- ⑥性別を記入してください。
- ⑦「電話番号」欄には固定電話番号を、「携帯電話番号」欄には携帯電話番号を、それぞれ記入してください。
- ⑧受験票、結果通知等の送付先を記入してください。現住所と異なっても差し支えありませんので、確実に郵便物の届くところを記入してください。
- ⑨出願する校種教科等（小・中併願する場合は第1希望の校種教科）について、「校種等」欄に小学校は「小」、中学校は「中」、養護教諭は「養護」と記入し（養護教諭に出願する場合は小・中併願はできません。）、校種等を中学校で出願する場合は「教科」欄に教科を記入してください。
- ⑩受験資格に必要な免許状（小・中併願する場合は第1希望の校種教科の受験資格に必要な免許状）のみ記入してください。受験資格に必要とされていない免許状については記入しないでください。
- ⑪「小学校」又は「中学校」の「保健体育」に出願する場合は、第2次選考の実技テストのうちの選択テスト部分について、選択するものに○印を記入してください。（実技テストの内容についてはP5～6参照）
- ⑫小・中併願する場合のみ、小・中併願の第2希望の校種教科について、「校種」欄に小学校は「小」、中学校は「中」と記入し、第2希望の校種が中学校の場合は「教科」欄に教科を記入してください。
- ⑬小・中併願する場合のみ、小・中併願の第2希望の校種教科の受験資格に必要な免許状のみ記入してください。受験資格に必要とされていない免許状については記入しないでください。
- ⑭小・中併願の第2希望として「小学校」又は「中学校」の「保健体育」に出願する場合は、第2次選考の実技テストのうちの選択テスト部分について、選択するものに○印を記入してください。（実技テストの内容についてはP5～6参照）
- ⑮受験上の配慮を希望する場合のみ、その内容に○印を記入してください。また、その他の配慮希望や聴覚障害等によるFAX又はメール連絡の希望等がある場合、記入してください。
- ⑯「身体障害者対象の選考」に出願する場合のみ、身体障害者手帳に記載された障害の種別と等級を記入してください。
- ⑰第1次選考免除を希望する人は○印を記入し、H29テストにおける受験番号を記入してください。

※常勤講師等経験者対象の選考又は現職教諭対象の選考に出願する場合は、様式1の裏面に、記入例等を参考に、勤務歴を記入してください。

※様式1をコピーしたものに記載しても差し支えありません。その場合は、A4白色の用紙（厚紙不可）に、拡大、縮小せずに両面コピーしてください。

平成30年度（2018年度）大阪府豊能地区公立小・中学校教員採用選考テスト 選考基準

◎第1次選考

面接テスト及び筆答テストの合計得点をもとに、選考区分ごとに合否を決定する。
ただし、面接、筆答の各テストにおいて基準に達しないものがある場合は、不合格とする。

種類	内容	主な評価の観点
① 面接テスト	集団面接	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人として望ましい態度であるか ・望ましい対人関係を築ける資質を備えているか
② 筆答テスト	教職教養及び思考力・判断力を測る問題（択一式テスト）	<ul style="list-style-type: none"> ・教員として、職務を遂行するうえで必要な教育に関する法規や倫理、知識を習得しているか ・課題を解決するために必要な思考力・判断力を備えているか

◎第2次選考

第2次選考の面接テスト、筆答テスト、実技テスト（対象校種教科のみ）の合計得点をもとに、選考区分ごとに合否を決定する。
ただし、面接、筆答、実技*の各テストにおいて基準に達しないものがある場合は、不合格とする。
（※実技テストのうち、「小学校」の「音楽」、「図画工作」及び「外国語活動」については、この基準を設けない。）

種類	内容	主な評価の観点
① 面接テスト	個人面接	<ul style="list-style-type: none"> ・教育を取り巻く状況や課題を理解しているか ・教職について理解し、意欲をもって取り組む姿勢はあるか ・教員としてふさわしい実践的なコミュニケーション能力を備えているか
	模擬授業（小学校・中学校）	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒に対して適切な言葉でわかりやすく説明できるか ・児童生徒の意欲を高め、関心を引きつけられるか
	場面指導（養護教諭）	
② 筆答テスト	小学校教科専門 択一式テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校教員として必要な知識と教養を備えているか
	校種・教科等別専門 <小学校以外> 択一式及び記述式テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・教員として必要な教科等の専門的な知識を備えているか

③ 実技テスト

校種等		内容	主な評価の観点
小学校	全員実施	水泳	水中からのスタート、スピード感、フォーム、呼吸の仕方
	選択	音楽	基本的な演奏力、基本的な発声、表現の工夫
		図画工作	発想力、構成力、表現力
		外国語活動	積極性、表現力
中学校	音楽	ピアノ弾き歌い	視唱力、視奏力、拍子感、基本的な発声、曲想を把握した表現の工夫
		アルトリコーダー	視奏力、フィンガリング、拍子感、音色、曲想を把握した表現の工夫
	美術	描写	形の正確さ、構成力、表現力
		立体	表現力、構成力、仕上がり程度
	保健体育	水泳	水中からのスタート、スピード感、フォーム、呼吸の仕方
		体づくり運動	構成、動きの正確性、動作の指示方法
		球技	技能の達成の度合い
		陸上競技	スピード感、リズム感、フォーム
	英語	Listening	聞き取り能力、内容把握
		Reading	発音、区切り、イントネーション
		Group-discussion	内容、表現力、態度

前年度までのテスト問題の閲覧について

平成25年度(2013年度)以降の教員採用選考テスト問題は、以下の場所において、閲覧及びコピー(有料)をすることができます。

[平成25年度～平成26年度大阪府及び豊能地区公立学校教員採用選考テスト問題]

(小論文、実技テストの内容、模擬授業のテーマを含む)

○府政情報センター(大阪府公文書総合センター内)

大阪府中央区大手前2丁目 大阪府庁本館

最寄り駅: 地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目」駅(1A番出口)又は

地下鉄谷町線・京阪本線「天満橋」駅(3番出口)

電話: 06-6944-8371

利用時間: 午前9時から午後5時15分まで(土、日、祝日、年末年始を除く)

[平成27年度(2015年度)～平成29年度(2017年度)大阪府豊能地区公立小・中学校教員採用選考テスト問題]

(実技テストの内容、模擬授業及び場面指導のテーマを含む)

○豊中市市政情報コーナー

豊中市中桜塚3-1-1 豊中市役所第二庁舎4階

電話: 06-6858-2653

利用時間: 午前8時45分から午後5時15分まで(土、日、祝日、年末年始を除く)

○池田市広聴文書課

池田市城南1-1-1 池田市役所2階

電話: 072-752-1111

利用時間: 午前8時45分から午後5時15分まで(土、日、祝日、年末年始を除く)

○箕面市行政資料コーナー

箕面市西小路4-6-1 箕面市役所別館1階

電話: 072-723-2121

利用時間: 午前8時45分から午後5時15分まで(土、日、祝日、年末年始を除く)

○豊能町行政情報コーナー

豊能郡豊能町余野414-1 豊能町役場1階

電話: 072-739-0001

利用時間: 午前9時から午後5時30分まで(土、日、祝日、年末年始を除く)

○能勢町住民情報コーナー

豊能郡能勢町宿野28 能勢町役場本館1階

電話: 072-734-0001

利用時間: 午前8時30分から午後5時まで(土、日、祝日、年末年始を除く)

<MEMO>

出願先及び問い合わせ先

大阪府豊能地区教職員人事協議会

〒561-8501 大阪府豊中市中桜塚3丁目1番1号(豊中市役所内)

TEL(06)6858-3341

FAX(06)6858-3316

<http://toyono-jinjikyo.com/>

(注意)

- ・豊能地区(豊中市立、池田市立、箕面市立、豊能町立、能勢町立)、大阪市立及び堺市立を除く大阪府内の公立学校にかかる教員採用については、大阪府教育委員会(問い合わせ先:府民お問合せセンター「ピピッとライン」06-6910-8001)の受験案内をご覧ください。
- ・大阪市立の公立学校にかかる教員採用については、大阪市教育委員会(問い合わせ先:06-6208-9123)の受験案内をご覧ください。
- ・堺市立の公立学校にかかる教員採用については、堺市教育委員会(問い合わせ先:072-228-7438)の受験案内をご覧ください。

<平成29年度(2017年度)大阪府豊能地区公立小・中学校教員採用選考テスト 選考結果表>

校種 教科等	受験者数						最終合格者数						倍率					
	一般	身体障害者	常勤講師	現職教諭	大学推薦	合計	一般	身体障害者	常勤講師	現職教諭	大学推薦	合計	一般	身体障害者	常勤講師	現職教諭	大学推薦	合計
小学校	276	1	66	18	43	404	63	0	5	6	18	92	4.4	—	13.2	3.0	2.4	4.4
中学校	203	0	68	8	8	287	24	0	9	2	5	40	8.5	—	7.6	4.0	1.6	7.2
国語	24	0	4	2		30	2	0	0	1		3	12.0	—	—	2.0		10.0
社会	43	0	12	2		57	4	0	0	0		4	10.8	—	—	—		14.3
数学	22	0	10	0		32	4	0	4	0		8	5.5	—	2.5	—		4.0
理科	18	0	4	0		22	3	0	0	0		3	6.0	—	—	—		7.3
音楽	15	0	5	0		20	2	0	0	0		2	7.5	—	—	—		10.0
美術	1	0	2	1		4	1	0	1	1		3	1.0	—	2.0	1.0		1.3
保健体育	48	0	23	1		72	2	0	1	0		3	24.0	—	23.0	—		24.0
技術	2	0	0	0	3	5	1	0	0	0	2	3	2.0	—	—	—	1.5	1.7
家庭	1	0	1	0	5	7	0	0	0	0	3	3	—	—	—	—	1.7	2.3
英語	29	0	7	2		38	5	0	3	0		8	5.8	—	2.3	—		4.8
養護教諭	25	0	16	0		41	0	0	2	0		2	—	—	8.0	—		20.5
栄養教諭	13	0	0	1		14	1	0	0	0		1	13.0	—	—	—		14.0
合計	517	1	150	27	51	746	88	0	16	8	23	135	5.9	—	9.4	3.4	2.2	5.5

※ この受験案内は、出願から採用までの手続きを記載していますので、出願する人は大切に保存しておいてください。